

Project KENBIKI 2025 – Dystonia Ireland I 活動報告

2025年5月2日から5日までの4日間、アイルランド・ゴールウェイにて、「フォーカル・ジストニアを患う音楽家」に焦点を当てた講演および腱引き療法の施術会を実施いたしました。現地在住の田村氏の尽力による企画・プロデュースのもと、本イベントは大変大きな反響を呼び、盛況のうちに幕を閉じました。

とりわけ印象的だったのは、イタリアのフォーカル・ジストニア研究者との活発な意見交換です。議論を通じて、ヨーロッパにおいても本疾患を「脳機能の問題」として捉える傾向が強いことが、日本と共通している点として確認されました。一方で、多くの患者が様々な治療法（理学療法・マッサージ・頭蓋仙骨療法など）を試みながらも効果を実感できず、言葉を失うような苦悩を抱えている現状も明らかとなりました。

今回初めて紹介された、神経や脳ではなく「筋肉や腱の調整」に着目した腱引き療法のアプローチは、多くの参加者から非常に高い関心を集めました。

イベントの参加者は主に口コミや独自のネットワークを通じて集まり、事前アンケートに回答のなかった方々の中には、イギリス、フランス、スペイン、イタリア、ルーマニアなど、ヨーロッパ各国からの参加も確認されました。

アンケートによると、参加理由の内訳は以下の通りです：

- ・ フォーカル・ジストニア患者：40%
- ・ ジストニア患者の紹介による参加：25%
- ・ 研究者を含めたジストニア関連層全体で：80%以上
- ・ パーキンソン病の患者：10%

つまり、今回の訪問の主目的である「ジストニア患者へのアプローチ」は、概ね達成されたといえます。

また、「腱引き療法に似た施術を受けたことがあるか？」という問いに「はい」と回答した方は、ディープティシューマッサージや理学療法、スポーツマッサージ、頭蓋仙骨療法などを挙げていました。しかし、腱引き療法は日本独自の技法であり、従来の施術とは明らかに異なるアプローチであったため、想像との違いに驚いた方も多かったようです。

症状の改善に関する自己評価は次のような結果となりました：

- ・ 「改善を感じた」：40%
- ・ 「まだ分からない」：45%
- ・ 「効果なし」：15%

1回目の施術前の「期待度」については、「期待していなかった」が75%と高く、多くの参加者にとって“未知との遭遇”であったことが伺えます。しかし、施術後の評価は高く、腱引き療法の可能性を実感した方が多く見受けられました。

1回目の施術後にはストレッチ運動の継続を推奨しましたが、実行率は35%にとどまりました。一方、2回目の施術では、1回目を上回る高評価をいただき、具体的な内容はアンケート結果にて明確に示されています。

全体として、施術効果や運営体制に対して非常に高い評価をいただいたほか、FD患者同士

の交流やコミュニケーションの場としても価値あるイベントとなりました。また、プレゼンテーションおよびデモンストレーションにも高評価が寄せられ、次回開催への具体的な助言も多数いただいております。

特筆すべきは、参加者の 100%が「再び腱引き療法を受けたい」と回答し、95%が「同じ悩みを持つ人に勧めたい」、また 100%が「次回イベントにも参加したい」と回答してくださった点です。

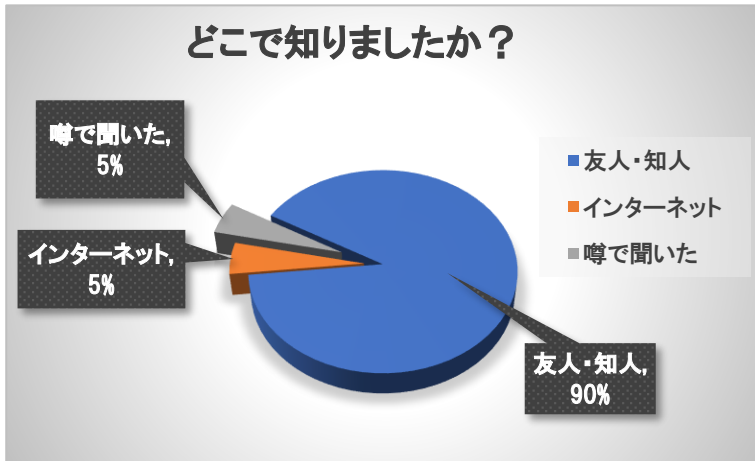
寄付制で行った治療費に関しても、「高い」との声は一切なく、「妥当である」との回答が 75%、「むしろ安すぎる」が 25%と、非常に良好な受け止め方をしていただきました。今回の Dystonia Ireland で、腱引き療法という日本の伝統医療が持つ可能性をヨーロッパの現場にて実感を持って伝えることができたことを、心より嬉しく思います。アイルランドおよび欧州各国から足を運んでくださったフォーカル・ジストニアの皆さまに、深く感謝申し上げます。

筋整流法腱引き療法
伝承者 小口昭宣

Project KENBIKI 2025 IRELAND アンケート結果

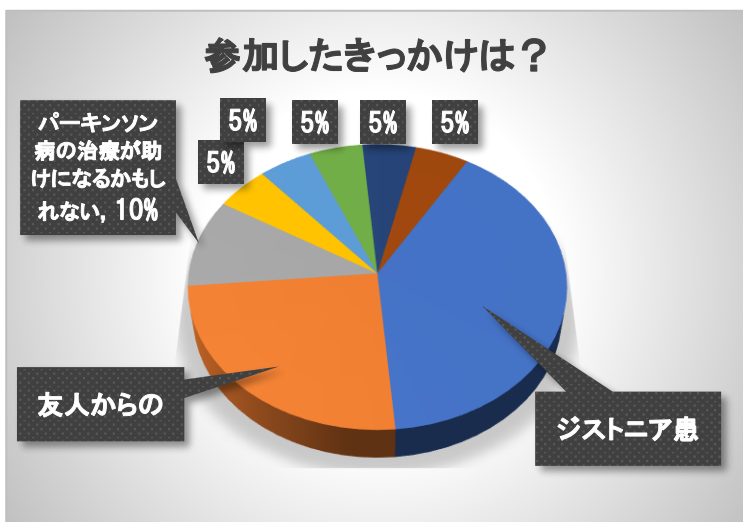
Q1: Project KENBIKI 2025 をどこで知りましたか？

1	友人・知人	18	90.0%
2	インターネット	1	5.0%
3	噂で聞いた	1	5.0%



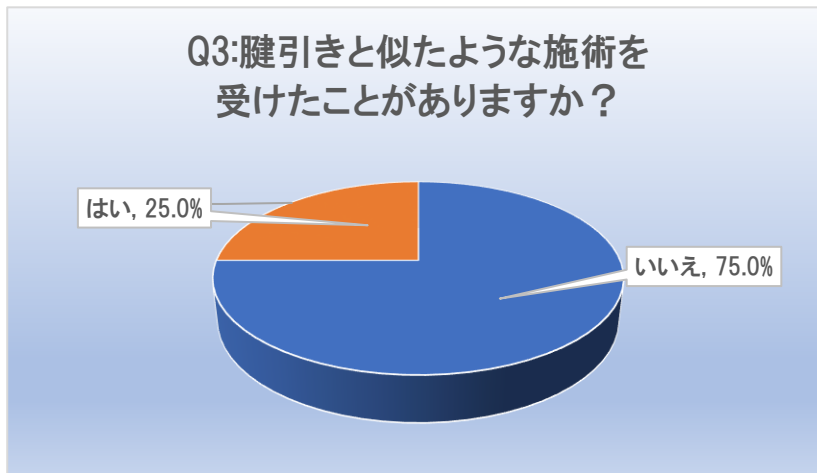
Q2: Project KENBIKI 2025 に参加しようと思ったきっかけは何ですか？

1	ジストニア患者	8	40.0%
2	友人からの勧め	5	25.0%
3	パーキンソン病の治療が助けになるかもしれない	2	10.0%
4	運動能力を向上させるため。楽器は演奏しません。	1	5.0%
5	研究プロジェクトのため、このようなイベントを見逃すわけにはいきませんでした	1	5.0%
6	腰の痛みに悩んでいた	1	5.0%
7	指が固まってしまう	1	5.0%
8	慢性的な不快感	1	5.0%



Q3: 腱引きと似たような施術を受けたことがありますか？

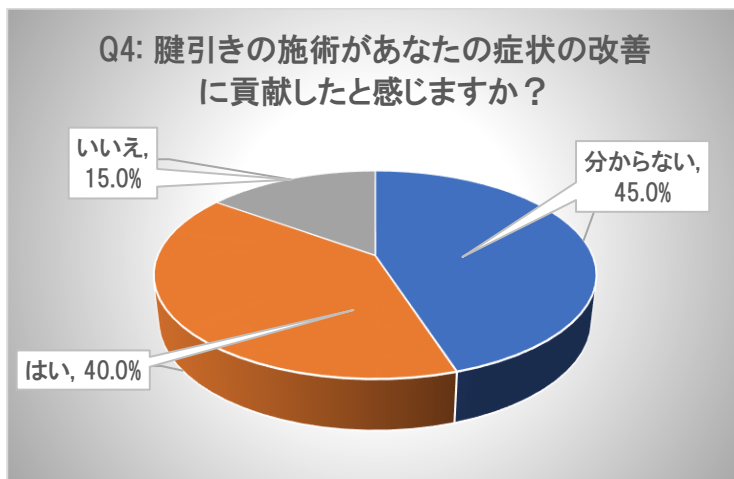
1	いいえ	15	75.0%
2	はい	5	25.0%



はい＝さまざまなマッサージ療法、スポーツマッサージ、ディープティシューマッサージ、理学療法、頭蓋仙骨療法など。

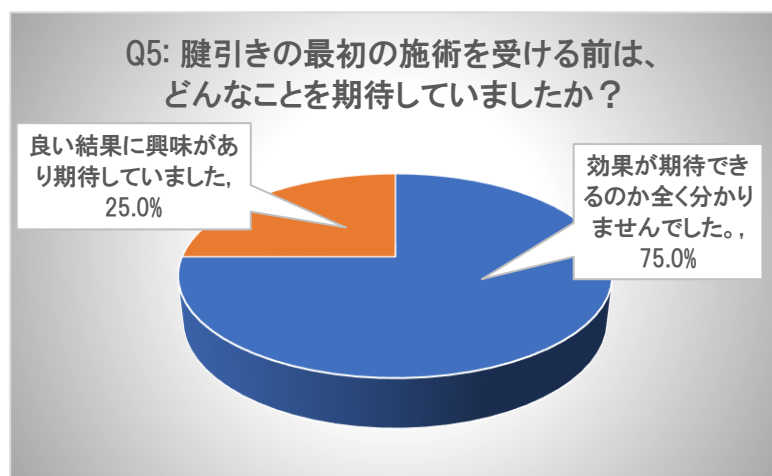
Q4: 腱引きの施術があなたの症状の改善に貢献したと感じますか？

1	分からない	9	45.0%
2	はい	8	40.0%
3	いいえ	3	15.0%



Q5: 腱引きの最初の施術を受ける前は、どんなことを期待していましたか？

- | | | |
|--------------------------|----|-------|
| 1 効果が期待できるのか全く分かりませんでした。 | 15 | 75.0% |
| 2 良い結果に興味があり期待していました。 | 5 | 25.0% |

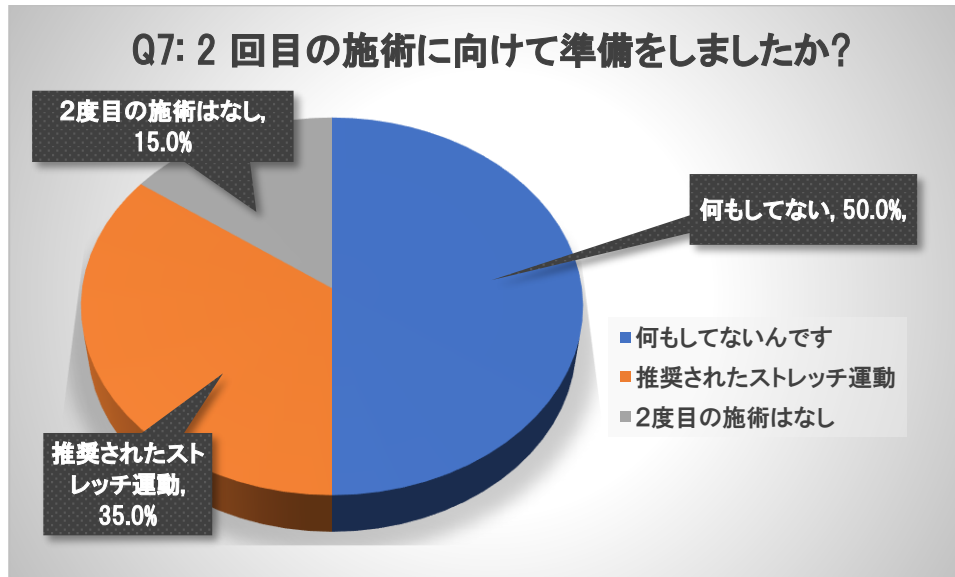


Q6:最初の施術はどうでしたか？その後はどのような感じでしたか？（複数回答有り）

- | | |
|---|---|
| 1 微妙な変化が起こったと感じました | 4 |
| 2 気持ち良かったです | 3 |
| 3 最初の治療で薬指と小指に特定の感覚が現れました。 | 2 |
| 4 すごく疲れた感じがして、ある意味効果があったと思います！ | 2 |
| 5 たった1回のセッションでしたが、驚くほど良い結果が出ました | 2 |
| 6 1、2日後には腕と肩が心地よく緩み、リラックスできました | 2 |
| 7 最初の治療後、鍵盤に戻ったとき、まるでこの2本の指が「持ち上がった」ように感じました。 | 1 |
| 8 最初のセッションでは、ジストニアの影響を受けている人差し指に変化は見られませんでした。 | 1 |
| 9 動きがより自由になったように感じました | 1 |
| 10 右肩の歪みが少し楽になった気がした | 1 |
| 11 問題ありませんでしたが、違いは感じません | 1 |
| 12 手首の周りの緊張や張りが消えていくのを感じました | 1 |
| 13 最初の治療後、痛みは軽減しました | 1 |
- 最も顕著な変化は姿勢でした。腰の感覚が全く違いました。この変化は驚きではありませんでしたが、予想外でした。左手ももう片方より長くなっていました。腕にこんなに緊張が溜まっていたとは、今まで気づきませんでした！演奏姿勢で左手を上げた私の姿を見て、ある友人が「こんなに正常な手の形は初めて見た」と言っていました。
- | | |
|----|---|
| 14 | 1 |
|----|---|

Q7: 2 回目の施術に向けてどのような準備をしましたか？

1	何もしていない	10	50.0%
2	推奨されたストレッチ運動	7	35.0%
3	2度目の施術はなし	3	15.0%



Q8: 2 回目の施術はどうでしたか？その後はどのような感じでしたか？（複数回答有り）

1	とても嬉しい気持ちになりました。	6
2	2 回目のセッションは全体的に 1 回目よりも効果がありました	5
3	問題ありませんでしたが、違いは感じません	3
4	2 度目の施術はなし	3
5	2 回目のセッションから数日、数週間が経ちましたが、パフォーマンスに持続的な改善が見られ、演奏にも明確な変化が見られます	2
6	最初のセッションから、効果を実感し続け、姿勢が改善されました。	2
7	人差し指が強くなり、指が開きやすく、開いたままでいられるようになった	1
8	プロセス全体がより自然になり、それほど意識的にする必要がなくなった	1
9	それほど疲れを感じませんでした。ピースフルでリラックスできました！	1
10	治療の効果が感じられるまで、また少し疲れと痛みを感じました。	1
11	痛みがかなり消えました。2 年間でできなかった長時間座ることや立っていることができるようになりました。	1

Q9: 具体的にどのような改善が見られましたか？詳しく教えてください。（複数回答有り）

- | | | |
|----|---|---|
| 1 | 指そのものが私を助けてくれていたのです。指が自ら伸びた状態を維持してくれていたのです。 | 1 |
| 2 | 左手の楽さと自由度が向上しました。薬指の緊張が和らぎ、不随意運動が起こりにくなりました。 | 1 |
| 3 | 手がとてもリラックスして自由になった感じ | 1 |
| 4 | ずれによって右腕全体に不快感が走り、時折右手の親指と他の指の反応にも影響が出ます。治療によってこの問題が完全に消えたわけではありませんが（そうなるとは思っていませんでした）、軽減されました。不快感の程度は軽減し、ここ数週間は楽器を長時間演奏できるようになったと感じています。 | 1 |
| 5 | 回の施術でしたが、手が楽になった気がします。人差し指は明らかに楽になりました。F ナチュラルの曲が弾きやすくなりました。 | 1 |
| 6 | 首、肩、腕が全体的に軽くなり、緊張が和らいだように感じました。 | 1 |
| 7 | 薬指の動きは「予測不能」ではなくなりました！ 思い通りに動いてくれます | 1 |
| 8 | それを定義するのはそれほど簡単ではありません。微妙な変化はよく分かっていたのですが、正確に説明するのは簡単ではありません。 | 1 |
| 9 | 2週間ほどの間かなり楽になりました。 | 1 |
| 10 | 最初のセッションの夜にコンサーティーナを弾いてみると、問題の指で演奏するのが明らかに楽になったことに気づきました。自然とリラックスして、協力的に演奏できるようになりました。 | |
| 11 | 首のこりがかなり改善されました。 | 1 |
| 12 | セッション後、痛みがわずかに軽減しました | 1 |
| | 手をまっすぐ伸ばしたとき、中指が以前ほど不随意に上がることはなくなりました。また、手がつって伸びる回数も以前ほど多くなりました。つりやコントロールの喪失に関しては、全体的に少し改善が見られましたし、今も改善 | 1 |
| 13 | が続いているかもしれません。定期的に演奏していて、ジストニアのせいで完全に演奏が止まることはありません。 | |
| 14 | バンジョーの弦のピッキングが劇的に改善しました。より長時間演奏できるようになりました。 | 1 |
| 15 | 薬指が以前ほど素早く自然に曲がらなくなりました。中指と薬指を素早く続けて弾くとき、薬指が以前ほど無意識に外側に伸びなくなりました。 | 1 |
| | 回答なし | 4 |

- Q10: あなたの経験の中で、特に印象に残ったことは何ですか？（複数回答有り）
- 1 この症状に苦しむミュージシャンと接する際に、チームが示してくれた気配りと優しさ。 3
 - 2 フォーカルジストニアのミュージシャンに真に効果のある療法はこれが初めてだと思います。 2
 - 3 腱引きの効果を言葉で表すとしたら、「再調整」「サポート」「バランスの回復」、そして最も重要な「方向転換」です。 2
 - 4 セラピストたちの集中力、そして音楽的動作への理解は、非常に刺激的で感銘深いものでした。 2
 - 5 イベント全体の運営。 1
 - 6 自分の筋肉がまだ変化に反応できると確信できたこと。 1
 - 7 全てを楽しみました。施術によって得られた心の安らぎに感謝しています。 1
 - 8 治療によってこの問題が完全に消えたわけではありませんが（そうなるとは思っていませんでした）、軽減されました。不快感の程度は軽減し、ここ数週間は楽器を長時間演奏できるようになったと感じています。 1
 - 9 待合室で、マイルティン・オコナーが私のためにラフ・イナを演奏してくれました。 1
 - 10 施術全体を通してとても丁寧で、タクがセッションの予約を入れてくださったことにとても感謝しています。当初、この治療はFD 患者専用だと思っていたので、予約しませんでした。 1
 - 11 両方のセッションで受けた総合的な治療は、私を深くリラックスさせるのに役立ち、セッション後は気分が良くなったと感じました。 1
 - 12 全体的にとってもポジティブな体験でした。小口先生が私の手に施術を施した後、バイオリンを弾いてみたのですが、とても気持ちよかったです。締め付けられている感じがしませんでした。本当に解放されたような、リラックスしてエネルギーが湧いてきました。 1
 - 13 パーキンソン病について話をしたこと。 1
 - 14 たった 1 回のセッションで効果があったとは信じられませんでした。 1
 - 15 私の話を聞いてくれました。リラックスもできました。症状の改善に向けて、私たちが前進できるよう、とても熱心にサポートしてくださっていると感じました。とてもプロフェッショナルで、全てがとても良い経験でした。 1
 - 16 施術は楽しかったですし、基本施術もとてもありがたかったです。 1
 - 17 素晴らしい組織力とフレンドリーさ。 1
 - 18 イベントに参加している仲間たちと会い、FD について学ぶ機会を得られたのは素晴らしい 1

- | | | |
|----|--|---|
| 19 | 観察され、話を聞いてくれたこと。直後にわずかな改善を実感したこと。 | 1 |
| 20 | フォーカルジストニアの謎に対する答えを提供しようとしている、とても親切で経験豊富な方々に会えました。 | 1 |
| 21 | 定期的に施術を受けて、時間とともに変化が見られるか確認できたら嬉しいです | 1 |

Q11: 今回の経験から、改善できる点は何だと思いますか？（複数回答有り）

- | | | |
|----|--|---|
| 1 | 文句のつけようがありません | 3 |
| 2 | 施術中にもっと詳しい説明を受けたかった | 2 |
| 3 | 非常に良い経験でしたので、改善すべき点はありません。 | 2 |
| 4 | チームともっと時間を取って、自分の問題について話し合いたかったです。小口先生とお話したかったです。 | 2 |
| 5 | 腱引きチームをアイルランドに呼び戻せるよう、ぜひご協力ください。資金を集めて実現させましょう。 | 2 |
| 6 | 施術を受け、示されたストレッチを行うだけでは、その効果を維持するには不十分なのではないか | 1 |
| 7 | 治癒には様々な道筋があるものの、一つの原則、つまり再教育が不可欠であることを理解しました。 | 1 |
| 8 | 「リハビリテーション」ではなく「再教育」 | 1 |
| 9 | 参加者同士が（ジストニア全般と療法について）意見交換したり、経験を比較したりできるような「ネットワーキング」の機会がもう少しあれば良かったかも | 1 |
| 10 | すぐに提案できるものはありません | 1 |
| 11 | 施術全体を通してとても丁寧で、タクがセッションの予約を入れてくださったことにとても感謝しています。 | 1 |
| 12 | もっとフィードバックがあれば。 | 1 |
| 13 | 提案されたエクササイズのリールのようなものでしょうか？セット数と反復回数？もしかしたら、これは制限的すぎるかもしれないので、感覚的に取り組む必要があるのでしょうか？ | 1 |
| 14 | 治療期間を少し長くすること。同じ問題を抱える他のミュージシャンと話す時間が増えたこと | 1 |
| | 回答なし | 4 |

Q12: スライド、翻訳、説明を含めたプレゼンテーションとデモンストレーションについてどう思いましたか？（複数回答有り）

- | | | |
|---|---|---|
| 1 | 素晴らしかった | 6 |
| 2 | フォーカルジストニアに関する導入的な議論をもう少し充実させた方が良い。 | 1 |
| 3 | 腱引きのアプローチの詳細に移る前に、その点についてもう少し深く掘り下げて説明していただければ良かった。 | 1 |
| 4 | 興味深い情報もいくつか含まれていて、掲載する価値があると思った。 | 1 |
| 5 | 録画された体験談やケーススタディも非常に説得力があった。 | 1 |
| | 参加しなかった | 8 |
| | 回答なし | 4 |

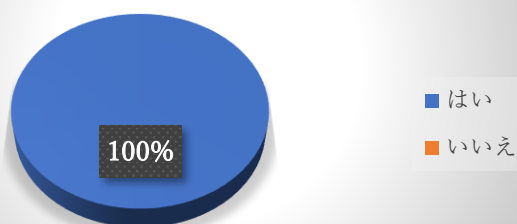
Q13: もし将来同じようなイベントを開催することになった際に役立つような提案や推奨事項、またはアイデアはありますか？（複数回答有り）

- | | | |
|---|---|---|
| 1 | 資金を集めるために伝統音楽コンサートを企画することもできます。 | 6 |
| 2 | IMRO（アイルランド音楽著作権協会）に相談してみるのも良いかもしれません。 | 3 |
| 3 | メソッドの効果についてもっと知ってもらえれば、人々は腱引きセラピーにもっとお金を払ってもいいと思う | 2 |
| 4 | イベントをできるだけ広く宣伝する | 1 |
| 5 | アイルランドでは、この治療法に大きな可能性があると思います。 | 1 |
| 6 | 小口先生が施術で何をしていたかについてのさらなる説明。 | 1 |
| 7 | 治療時間がもっと長くなれば素晴らしいと思います。治療に対する患者の反応を記録し、参加者の肯定的な反応をもとに募金活動を行う | 1 |
| | 回答なし | 5 |

Q13-2: また腱引きの施術を受けてみたいですか？

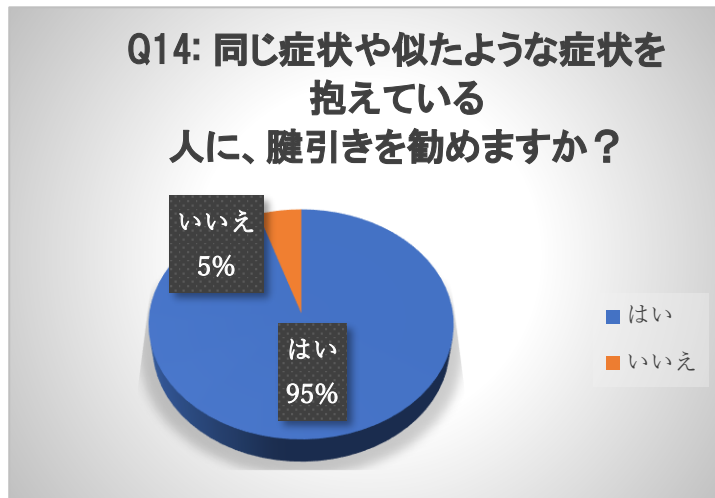
- | | | |
|---|-----|----|
| 1 | はい | 20 |
| 2 | いいえ | 0 |

Q13-2: また腱引きの施術を受けて
みたいですか？



Q14: 同じ症状や似たような症状を抱えている人に、腱引きを勧めますか？

1	はい	19	95%
2	いいえ	1	5%

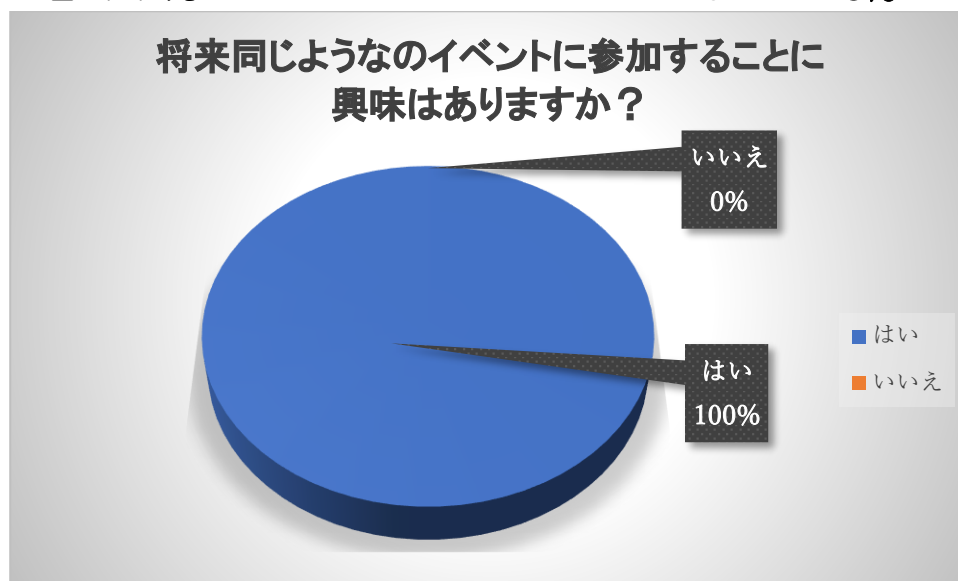


Q15: Q14 の回答に対して それはなぜですか？

- | | | |
|----|--|---|
| 1 | 他の人にも腱引きの恩恵がもたらされるかもしれないという単純な理由で、私は腱引きをおすすめします。 | 6 |
| 2 | ほとんど忘れていた感覚を体験しました。 | 1 |
| 3 | ジストニアの問題は、以前の手の感覚を完全に忘れてしまうことです。たとえ短時間でも、その感覚に再び触れることができることは、素晴らしい体験であるだけでなく、治癒過程の重要な部分でもあります。 | 1 |
| 4 | 症状に対して利用できる代替の（効果的な）サポートがほとんどない状況で、喜んでお勧めします。 | 1 |
| 5 | FD のプロセスとそれに関係する筋肉や腱を理解するのに役立つ | 1 |
| 6 | ミュージシャンに影響を与える慢性的な身体的問題に対する治療法は限られていますが、この治療法にはメリットがあるようです | 1 |
| 7 | 私は腱引きを楽しんで、とても役に立つと感じましたが、指の可動域の問題は改善されなかった | 1 |
| 8 | 勧めない理由がない。 | 1 |
| 9 | 明らかに特定の人々にとっては効果がある | 1 |
| 10 | 病気や疾患への対処法は多岐にわたり、代替療法に寛容な姿勢を持つことは有益です。 | 1 |
| 11 | 症状を悪化させることのない穏やかなアプローチだから | |
| 12 | 小口先生には、理解を深めるためにもっと時間と経験を積んでほしいと思います。 | 1 |
| | 回答なし | 5 |

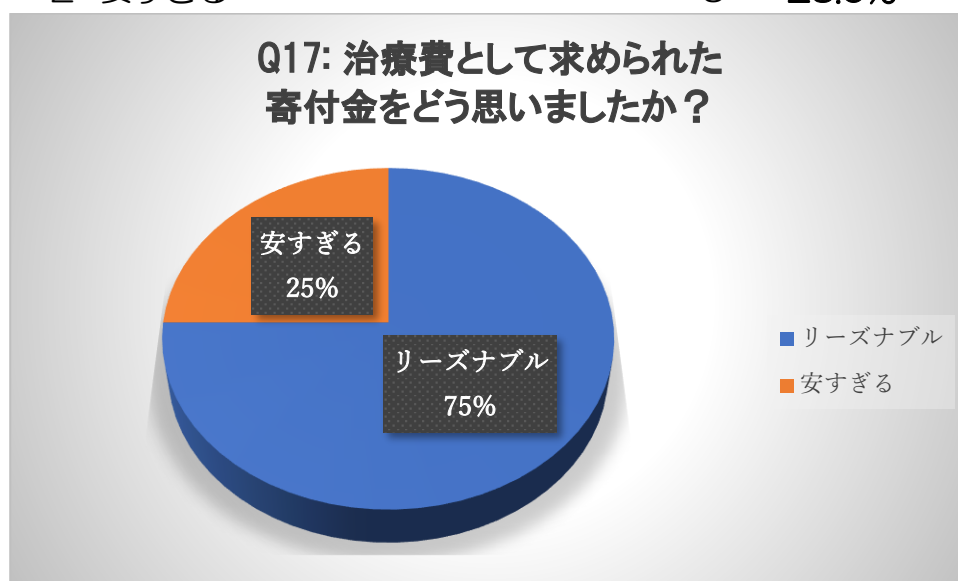
Q16: 将来同じようなイベントに参加することに興味はありますか？

1 はい	20	100%
2 いいえ	0	0%



Q17: 治療費として求められた寄付金をどう思いましたか？

1 リーズナブル	15	75.0%
2 安すぎる	5	25.0%



Q18: 小口先生とチームに何かメッセージはありますか？

- | | | |
|---|--|----|
| 1 | 貴重なお時間を割いていただき、誠にありがとうございました。心から感謝しています！ | 16 |
| 2 | 彼らがこのような複雑なテーマについて深く理解していることには本当に感銘を受けました。 | 3 |
| 3 | 小口先生とチームは、非常に親切で、礼儀正しく、フレンドリーだと感じました。 | 1 |

Q19: Dystonia Ireland へのメッセージはありますか？

- | | | |
|---|---|----|
| 1 | 音楽家のジストニアに関する啓発キャンペーンをさらに展開すること | 3 |
| | 治療法は非常に有望だと思います。理想的には、アイルランドのより多くの | |
| 2 | 人々が（単なる一回限りの体験ではなく）腱引き療法を受ける機会を持つべきでジストニアの治療と管理の手段として腱引きをさらに探求するために、 | 1 |
| | 皆様からのご支援があれば、ぜひご検討ください。 | |
| 3 | ありがとうございます。またいつかお会いできるのを楽しみにしてます。 | 1 |
| 4 | 腱引きを真剣に受け止め、腱引きが自らを証明する余地を与えてください。 | 1 |
| 5 | FD についてできる限り研究してください。私たちの多くは FD で苦しんでいるので、効果的な治療法が見つければそれは素晴らしい事でしょう。 | 1 |
| 6 | フォーカルジストニアを治療する医療チームの方々に、腱引き療法のビデオをいくつか見てもらいたいです。 | 1 |
| | 回答なし。 | 13 |

Q20: 「Project KENBIKI 2025」 への参加体験を評価してください。

- | | | |
|---|-------|----|
| 1 | ★★★★★ | 13 |
| 2 | ★★★★★ | 6 |
| 3 | ★★★★ | 1 |
| 4 | ★★★ | |
| 5 | ★★ | |